



連絡先 :

Kathy Chung

ARRI Asia マーケティングマネージャー
+852 2234-8905
kchung@arri.asia

Darlene Dy

ARRI Asia マーケティング コミュニケーション担当者
+852 2234-8922
ddy@arri.asia

即時配信向け

ARRI が、放送スタジオの一元化モニタリング、エラーチェック、照明管理をサポートするために開発された、独自の新ソフトウェアプラットフォーム「ARRI LightNet」を発表

- 照明ネットワーク上の全体的なデバイスモニタリング（さまざまなメーカーやデバイスに対応）
- 専用のフロントエンド インターフェースや放送施設の中央モニタリングシステムを通じた、明確で合理的なステータス情報を表示
- 集中型・分散型システムアーキテクチャを採用し、リソース削減をサポートするフロントエンドと高性能のバックエンドにより、優れた柔軟性を保証
- どこからでもアクセス可能

2021年8月10日、ドイツ・ベルリン – ARRI は、最新のイノベーション「ARRI LightNet」の発売を発表しました。「ARRI LightNet」は、ARRI のソリューショングループが開発した新しい独自のソフトウェアプラットフォームです。どこからでも放送スタジオの照明ネットワークが一目でモニタリングでき、スマートで合理的なエラーチェックおよび管理が可能になります。

この高性能で革新的なツールを利用すれば、放送施設では安定したプラットフォームで合理的なネットワーク管理ができます。場所にとらわれず、フィジカルディスタンスが確保できる分散型の働き方はすでに確立されており、現在たくさんの組織で導入が進められています。ARRI LightNet は本質的かつ包括的な機能と使いやすさで、照明ネットワークのモニタリングをサポートします。ARRI Solutions Group のすべての入札およびプロジェクトに対応しています。



マルチユーザーインターフェース

モニタリング・管理プラットフォームの草分け的存在である ARRI LightNet は、照明器具、コンソール、ネットワークスイッチ、スプリッター、ノードといった放送スタジオ照明ネットワークなど全てのデバイスをモニタリングし、一つのインターフェース上にすべての関連情報をリアルタイムで表示します。これによりユーザーや技術者は、さまざまなネットワークにアクセス・管理しながら円滑に共同作業ができます。

設定や操作が簡単

放送や設置技術の世界の常識を塗り替える ARRI LightNet は、パワフルで操作が分かりやすく、柔軟な機能を備えたツールです。IP ベースや DMX 制御を行う現代的なスタジオ施設において、撮影作業がスムーズで効果的に進むようサポートします。見やすさとわかりやすさに配慮したダッシュボードで、ステータスやセキュリティ、照明の安定性が簡単に管理可能です。シンプルかつスムーズにさまざまな設定ができます。ネットワーク上にある全デバイスのスピードや設定の正確さ、時間や労力の削減状況を自動的に感知します。システムアーキテクチャの設計にあたっては、「使いやすさ」は極めて重要な要素です。ARRI LightNet は照明の専門家や技術者でなくても簡単に操作できます。

個別のフロント&バックエンド

ARRI LightNet はさまざまなメーカーのハードウェアに対応し、照明プロトコルが確立されており、新しいビルドを設定するのと同じくらい簡単に、既存の施設や照明エコシステムに設置できます。この製品の最も重要な部分である集中型・分散型サーバーインフラストラクチャは、フロントエンドとバックエンドが分かれているため、非常に優れた柔軟性を実現します。システムの中央バックエンドは冗長性に、仮想サーバーなど、どこでも配置可能でネットワークに接続できる、さまざまな実行系マシンで動作します。同時に、フロントエンドには、タブレットやノート PC など、すぐに利用できるさまざまな標準ツールからアクセスできます。

美しいグラフィックインターフェース

新しく追加されたフロントエンド機能には、明確かつ正確な全ステータスのモニタリングデータの概要を表示した美しいグラフィカルインターフェイスに加え、障害や不具合をスピーディーに検出し、簡単に調整・修正できる機能があります。さらにインターフェースでは、デバイスの IP や DMX アドレス、そして各アドレスの設定など、日々の操作に必要なさまざまな情報を確認することができ、さまざまなニーズに対応できるようデバイスを部屋ごとにグループ化することができます。

どこにいてもアクセス可能

ARRI LightNet は、あらゆる環境に幅広く対応します。ユーザーインターフェースは、VPN を通してスタジオや副調整室内、または撮影現場からさらに離れたスタジオ施設内外にあるタブレットやデスクトップなど上記で触れたさまざまなクライアントデバイスと同時に動作します。デバイスのローカルアクセスとリモートアクセス



の両方を実現し、常に時間に追われ、さまざまな技術が必要とされる忙しいスタジオ環境で働く技術者の効率アップをサポートします。

中央に統合されたモニタリングシステム

ARRI LightNet は、収集されたすべての照明ネットワークデータを渡す役目をする外部連携 API（アプリケーションプログラミングインタフェース）を通して Zabbix や Prometheus 外部の中央モニタリングシステムと統合できます。これにより、複数のシステムとシームレスに連携でき、効率的な作業が可能になります。

革新的な ARRI LightNet に関するさらに詳しい情報は、ARRI 公式ホームページをご覧ください。

イメージ：

1-arri-lightnet-broadcast-studio-photo-arri-thomas-kierok.jpg
放送照明システムのスムーズなワークフローを実現する「ARRI LightNet」

2-arri-lightnet-broadcast-studio-photo-arri-thomas-kierok.jpg
「ARRI LightNet」により、照明ネットワーク内のデバイスが総合的にモニタリングできます

3-arri-lightnet-broadcast-studio-photo-arri-thomas-kierok.jpg
明確で合理的なステータス情報を表示し、どこからでもアクセスが可能な「ARRI LightNet」

ARRI について：

「Inspiring images. Since 1917.（新たな活力を生み出すイメージ。Since 1917）」ARRI は映画産業における国際企業であり、世界中で約 1,200 名のスタッフを有しています。ARRI は、創設者である August Arnold と Robert Richter の名にちなんで名付けられ、ドイツのミュンヘンに設立されました。ミュンヘンの本社以外にも、ヨーロッパ、南北アメリカ、アジア、オーストラリアに子会社を保有しています。

ARRI グループは、カメラシステム、照明、撮影関連機器のレンタルといった、映像制作のための創造性や未来のテクノロジーに関連する幅広い事業を展開しています。ARRI は、映画・放送・メディア産業におけるカメラおよび照明の先駆的な設計・製造、システムソリューションを行い、グローバルに販売・サービスを展開しており、デジタルカメラ、レンズ、カメラアクセサリ、アーカイブ技術、ランプヘッド、照明アクセサリなどを開発・製造しています。また、独自の技術を提供するだけでなく、ARRI Rental は、世界中のプロの映像制作会社やクリエイターにトップクラスのサービスやカメラ、照明、グリップパッケージといった機器を提供しています。

その技術と業界への貢献は高く評価されており、映画芸術科学アカデミーより科学技術賞を 19 回授賞しました。

各拠点と詳細については、ARRI 公式ウェブサイト（www.arri.com）をご覧ください。